

製品安全データシート

文書 ID: MSDS-KLP170623J

作成日: 2017 年 6 月 23 日

改訂日: (初版)

1. 製品及び会社情報

製品名および製品コード:	LPO 測定キット(KLP-004K)
構成試薬:	①第一試薬 ②第二試薬 A ③第二試薬 B ④キャリブレーター
会社名(輸入発売元)	日研ザイル株式会社
所在地:	静岡県袋井市春岡 710-1
担当部門:	日本老化制御研究所 キット試薬課
電話番号:	0538-49-0125
FAX 番号:	0538-49-1267
会社名(製造元):	KAMIYA BIOMEDICAL COMPANY, 12779 Gateway Drive, Seattle, WA 98168, USA

2. 危険有害性の要約

成分(危険有害性物質):	クメンヒドロペルオキシド(0.000001%以下)
GHS分類	
物理化学的危険性	—
健康に対する有害性:	—
環境に対する有害性:	—
GHSラベル要素	なし
危険有害性情報:	—
注意書き: 予防策	すべての安全注意および使用説明書を読み理解するまで取り扱わないこと。 保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。 この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと。 炎および高温のものから遠ざけること。 着火源から遠ざけること。 換気のよい区域でのみ使用すること。 眼、皮膚または衣類に付けないこと。 粉塵、ヒューム、ミストを吸入しないこと。 取扱後はよく眼や手を洗うこと。 環境への放出を避けること。

救急対応	<p><u>吸入した場合:</u></p> <p>被災者を直ちに空気の新鮮な場所に移し、衣服、ネクタイ、ベルトなどをゆるめ、毛布などで保温して安静にする。鼻をかませ、うがいをさせる。直ちに医師の診察を受ける。その間、呼吸が停止、あるいは弱い場合には、状況に応じて人工呼吸を行う。有害性が高いので、介護救助者自身も暴露されないよう注意する。また嘔吐がある場合は、頭を横向きにして窒息に注意する。症状は遅れて現われることがある。</p> <p><u>皮膚に付着した場合:</u></p> <p>汚染された衣類、靴などを速やかに脱ぎ捨てる。多量の水または適量の水を流しながら洗浄する。必要に応じて石鹼などを用いて十分に洗い落とす。その場で痛みなどの症状がなくても、障害が遅れて現れることがあるので、必ず医師の診察を受けること。</p> <p><u>目に入った場合:</u></p> <p>直ちに清浄な流水で15分以上洗浄した後、医師の診察を受ける。</p> <p><u>飲み込んだ場合:</u></p> <p>水でよく口の中を洗浄し、直ちに医師の診察を受ける。</p>
貯蔵	<p>冷暗所にて保管すること。</p> <p>火気や熱源などの着火源から遠ざけること。</p> <p>可燃性物質、還元性物質、強酸化剤、強塩基、食品や飼料、混触危険物質から離して保管すること。</p>
廃棄	<p>内容物や容器を廃棄する場合には、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託すること。</p>

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別:	混合物
化学名(危険有害物質):	クメンヒドロペルオキシド(0.000001%以下含有)
化学式:	$C_9H_{12}O_2$
分子量:	152.19
官報公示整理番号:	(3)-1014
CAS No.	80-15-9

4. 応急措置

吸入した場合:	<p>被災者を直ちに空気の新鮮な場所に移し、衣服、ネクタイ、ベルトなどをゆるめ、毛布などで保温して安静にする。鼻をかませ、うがいをさせる。直ちに医師の診察を受ける。その間、呼吸が停止、あるいは弱い場合には、状況に応じて人工呼吸を行う。有害性が高いので、介護救助者自身も暴露されないよう注意する。また嘔吐がある場合は、頭を横向きにして窒息に注意する。症状は遅れて現われることがある。</p>
皮膚に付着した場合:	<p>汚染された衣類、靴などを速やかに脱ぎ捨てる。多量の水または適量の水を流しながら洗浄する。必要に応じて石鹼などを用いて十分に洗い</p>

	落とす。その場で痛みなどの症状がなくても、障害が遅れて現れることがあるので、必ず医師の診察を受けること。
目に入った場合:	直ちに清浄な流水で15分以上洗浄した後、医師の診察を受ける。洗浄の際には、まぶたを開いて眼球のすみずみまで水が行き渡るようにする。寸秒でも早く洗眼を始め、入った物質を完全に洗い流す必要がある。洗眼を始めるのが遅れると障害を増大させる恐れがある。
飲み込んだ場合:	水でよく口の中を洗浄し、直ちに医師の診察を受ける。無理に吐かせない。

5. 火災時の措置

消火剤:	周辺の火災時は粉末消火薬剤、AFFF(水溶膜泡消火薬剤)、泡消火薬剤、二酸化炭素。
使ってはならない消火剤:	情報なし。
特定の危険有害性:	火災時に刺激性もしくは有毒なフュームやガスを放出する。
特定の消火方法:	火災を増大させる危険性があるものを周囲から速やかに取り除く。関係者以外は安全な場所に退去させる。火災時、ドラム缶などに水を噴霧して冷却するが、水が直接かからないようにする。消火活動は風上から行い、周囲の状況に応じた適切な消火方法を用いる。
(周辺火災の場合)	速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能の場合は、容器及び周囲に散水して冷却する。
消火を行う者の保護:	空気呼吸器など適切な保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項:	危険区域から立ち退く。専門家に相談する。20℃ではほとんど気化しない。しかし、噴霧すると浮遊粒子が急速に有害濃度に達することがある。処理に際しては、特別個人用保護具、自給式呼吸器付完全保護衣を用いる。
環境に対する注意事項:	この物質を環境中に放出してはならない。付着物、回収物などは、関係法規に基づき速やかに処分する。河川等へ排出されて、環境への影響を与えることのないよう注意する。
回収、中和:	漏えいした場所の周辺には、ロープを張るなどして人の立入りを禁止する。付近の着火源、高温体などを速やかに取り除く。衝撃、静電気にて火花が発生しないような装置、材質の用具を用いる。着火した場合に備えて、適切な消火器を準備しておく。漏えいした液は土砂等に吸着させて取り除くか又は、ある程度水で徐々に希釈した後、消石灰、ソーダ灰等で中和し、多量の水を用いて洗い流す。
二次災害の防止策:	おがくず他可燃性吸収物質に吸収させてはならない。多くの反応により火災や爆発を生じることがある。塩基、可燃性物質、酸化剤、還元剤、水と接触すると、火災や爆発の危険性がある。直接中和剤を散布すると発熱し、酸が飛散することがある。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い： 技術的対策	水で薄めて生じた希硫酸は、各種の金属を腐食して水素ガスを発生し、これが空気と混合して引火爆発することがある。
注意事項	引火性物質との接触禁止。可燃性物質との接触禁止。作業中は飲食、喫煙をしない。
安全取扱い注意事項	取扱いは、換気のよい場所で行い、漏れ、あふれ、飛散しないよう注意し、みだりに蒸気を発生させない。保護具や器具類などは耐食性のものを用いる。周辺での火気、スパーク、高温物の使用を禁止する。静電気対策を行い、作業衣、安全靴は導電性のもを用いる。取扱い機器や設備などは防爆型を用いる。適切な保護具を着用し、吸い込んだり、眼、皮膚及び衣類に触れないようにする。取扱い後は、手、顔などを良く洗う。
保管： 適切な保管条件	密栓した後、冷暗所に保管する。
技術的対策	火気や熱源などの着火源から遠ざける。盗難防止のため施錠保管する。ステンレススチールの容器に貯蔵する。耐腐食性のコンクリートの床のある場所に貯蔵すること。
混接禁止物質	可燃性物質、還元性物質、強酸化剤、強塩基、食品や飼料、混触危険物質から離して保管する。
安全な容器包装材料	消防法、毒劇法、船舶安全法、港則法、航空法、道路法などの法令に定めるところに従う。破損しない包装、破損しやすい包装のものは密閉式の破損しない容器に入れる。ポリエチレン、ポリプロピレン等

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度：	設定されていない。
許容濃度：	日本産業衛生学会(2005年版) 設定されていない
保護具： 呼吸器用の保護具	防毒マスク、空気呼吸器、送気式マスク等。
手の保護具	耐油性(不浸透性)、保護手袋。
目の保護具	保護眼鏡(ゴーグル型)。顔面シールド。
皮膚及び身体の保護具	保護衣。不浸透性保護前掛け、長靴等。
適切な衛生対策：	作業中は飲食または喫煙をしないこと。 取扱い後はよく手を洗うこと。

9. 物理的及び化学的性質

形状：	データなし
色：	データなし
臭い：	データなし
pH：	データなし
沸点、初留点と沸騰範囲	データなし

引火点	データなし	
燃焼または爆発範囲の上限、下限	データなし	
蒸気圧	データなし	
蒸気密度	データなし	
比重	データなし	
溶解度	溶媒に対する溶解性	水と混和する。
オクタノール/水分配係数	データなし	
自然発火温度	データなし	
分解温度	データなし	

10. 安定性及び反応性

本製品に含まれる成分のうち、クメンヒドロペルオキシド(原体)について、以下の情報が報告されている。

安定性	空気や光に曝露すると着色することがある。
危険有害反応可能性	強力な酸化剤で、可燃性物質や還元性物質と反応して火災や爆発の危険をもたらす。約 150°Cに加熱すると爆発することがある。
避けるべき条件	日光、熱、混触危険物質との接触
混触危険物質	可燃性物質、還元性物質
危険有害な分解生成物	データなし

11. 有害性情報

本製品に含まれる成分のうち、クメンヒドロペルオキシドについて、以下の情報が報告されている。

急性毒性:	経口 ラット LD ₅₀	382 mg/kg
	経皮 ラット LD ₅₀	530 mg/kg
	吸入 ラット LC ₅₀	1.4 mg/L
皮膚腐食性・刺激性:	情報なし	
眼に対する重篤な損傷・刺激性:	接触すると皮膚や眼に炎症を起こすおそれがある。	
呼吸器感受性または皮膚感受性:	情報なし	
慢性毒性・長期毒性	情報なし	
生殖細胞変異原性:	情報なし	
発がん性:	IARC および NTP のリストに記載されていない	
変異原性:	情報なし	
生殖毒性:	情報なし	
特定標的臓器・全身毒性・単回暴露:	情報なし	
特定標的臓器・全身毒性・反復暴露:	情報なし	
吸引性呼吸器有害性:	情報なし	

12. 環境影響情報

生体毒性:	魚毒性	ニジマス:LC50/96H	3.9 mg/L
-------	-----	---------------	----------

水生生物に対して有毒であり、水性環境中で長期にわたり悪影響を及ぼすことがある。

残留性・分解性： 微生物などによる分解が難分解性と判断される物質である。
生体蓄積性： 情報なし。
土壤中の移動性： 情報なし。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物： 適切な保護具を着用する。毒物及び劇物の廃棄の方法に関する基準に従って処理する。処理施設がないなどの理由で廃棄できない場合は、許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。
汚染容器及び包装： 空容器を処分する時は、内容物を完全に除去した後に行う。

14. 輸送上の注意

国連番号： なし
品名： 混合物
国連分類： なし
運搬に際しては容器に漏れないことを確かめ、転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れの防止を確実にし、消防法、毒劇法、船舶安全法、港則法、航空法、道路法などの法令に定めるところに従う。移送時にはイエローカードの保持が必要。
容器等級： 指定なし
海洋汚染物質： 非該当

15. 適用法令

本製品に含まれる成分のうち、クメンヒドロペルオキシド(0.000001%以下)について記載する

労働安全衛生法： 該当なし
毒物及び劇物取締法： 該当なし
PRTR 法： 該当なし
カルタヘナ法： 該当なし

16. その他の情報

本データシートの記載内容については、現時点で入手できる資料等に基づいて作成したものです。全ての情報を網羅しているものではありません。記載されている値は安全な取扱いを確保するための参考情報であり、いかなる保証をなすものではありません。取扱いの際には十分注意してください。また、新たな情報を入手した場合に、記載内容が追加または訂正される場合があります。